



2009年8月期 決算説明会

ビックカメラ

(東証一部：3048)

目 次

1. 2009年8月期 決算概要
2. 2010年8月期 業績見通し
3. 今後の戦略

ビックカメラ

1. 2009年8月期 決算概要

〔連結〕2009年8月期 決算ハイライト



(単位 百万円)

	2008年8月期		2009年8月期				
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	計画	計画比
売上高	630,740	100.0%	589,177	100.0%	▲6.6%	582,000	+1.2%
売上総利益	148,136	23.5%	142,299	24.2%	▲3.9%		
販売費及び一般管理費	131,790	20.9%	133,444	22.6%	+1.3%		
営業利益	16,346	2.6%	8,854	1.5%	▲45.8%	11,700	▲24.3%
営業外収益	3,263	0.5%	3,365	0.6%	+3.1%		
営業外費用	2,997	0.5%	2,852	0.5%	▲4.9%		
経常利益	16,612	2.6%	9,367	1.6%	▲43.6%	12,400	▲24.5%
特別利益	346	0.1%	13	0.0%	▲96.0%		
特別損失	9,201	1.5%	748	0.1%	▲91.9%		
当期純利益	▲1,662	-	5,094	0.9%	-	5,000	+1.9%

※計画につきましては、2009年2月26日に公表いたしました数値を記載しております。

〔単体〕2009年8月期 決算ハイライト

ビックカメラ

(単位 百万円)

	2008年8月期		2009年8月期				
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	計画	計画比
売上高	489,542	100.0%	465,575	100.0%	▲4.9%	455,000	+2.3%
売上総利益	119,720	24.5%	116,260	25.0%	▲2.9%		
販売費及び一般管理費	104,069	21.3%	107,964	23.2%	+3.7%		
営業利益	15,651	3.2%	8,296	1.8%	▲47.0%	10,000	▲17.0%
営業外収益	3,302	0.7%	3,563	0.8%	+7.9%		
営業外費用	2,641	0.5%	2,468	0.5%	▲6.6%		
経常利益	16,311	3.3%	9,390	2.0%	▲42.4%	11,000	▲14.6%
特別利益	62	0.0%	9	0.0%	▲84.6%		
特別損失	11,351	2.3%	536	0.1%	▲95.3%		
当期純利益	▲3,543	-	6,195	1.3%	-	▲500	-

※計画につきましては、2009年2月26日に公表いたしました数値を記載しております。

売上高 5,891億円 (前期比 ▲415億円、計画比 +71億円)

単体 4,655億円 (前期比 ▲239億円、計画比 +105億円)

- 新店、ビックカメラ.comの寄与
- エコポイント制度の開始
(2009年5月15日開始)

2009年8月期に開店した新店

- ・浜松店(08年11月開店)
- ・新潟店(09年 2月開店)

- 個人消費の低迷による既存店の苦戦

連単差 1,236億円 (前期比 ▲176億円、計画比 ▲34億円)

- ソフマップ … PC本体、関連商品販売の苦戦

営業利益 88億円 (前期比 ▲74億円、計画比 ▲28億円)

単体 82億円 (前期比 ▲73億円、計画比 ▲17億円)

- 売上総利益率の改善も、売上高の減少に伴い
売上総利益額が減少
- エコポイント制度前後のポイント費用増加
- 新規出店に伴う固定費の増加(人件費、地代家賃)

連単差 6億円 (前期比 ▲1億円、計画比 ▲11億円)

- PC苦戦によりソフマップが伸び悩む
- 日本BS放送は前期比で大幅改善したものの、
計画比では未達

当期純利益 50億円 (前期比 +67億円、計画比 +0億円)

単体 61億円 (前期比 +97億円、計画比 +66億円)

単体のみ影響

- ベスト電器株式の評価損戻入
⇒ 計画比大幅増益

連結・単体に影響

- 特別損失の大幅減少
(連結 08/8期 9,201百万円 ⇒ 09/8期 748百万円)
- 税効果による税負担の減少

〔連結〕2009年8月期 貸借対照表



(単位 百万円)

	08/8期	09/8期	前期比		08/8期	09/8期	前期比
流動資産	108,573	104,517	▲4,056	流動負債	134,369	133,717	▲652
現金及び預金	24,202	24,401	+198	買掛金	45,844	39,693	▲6,151
受取手形及び売掛金	21,482	18,350	▲3,132	短期借入金	30,592	43,824	+13,231
たな卸資産	43,264	37,182	▲6,081	一年内長期借入金	23,441	17,621	▲5,819
その他	19,624	24,582	+4,957	一年内償還予定社債	720	720	0
固定資産	129,417	126,281	▲3,135	ポイント引当金	12,955	13,437	+481
有形固定資産	62,054	62,203	+148	その他	20,815	18,421	▲2,394
無形固定資産	14,329	14,069	▲260	固定負債	45,724	35,417	▲10,307
投資その他の資産	53,033	50,009	▲3,023	長期借入金	38,555	27,793	▲10,761
(投資有価証券)	20,617	19,017	▲1,599	社債	900	180	▲720
(差入保証金)	28,479	26,719	▲1,759	その他	6,269	7,443	+1,174
繰延資産	192	147	▲45	負債合計	180,094	169,135	▲10,959
資産合計	238,183	230,945	▲7,237	純資産合計	58,089	61,810	+3,721
				負債・純資産合計	238,183	230,945	▲7,237

※有利子負債 08年8月期 94,209百万円 → 09年8月期 90,139百万円

〔単体〕商品別売上高

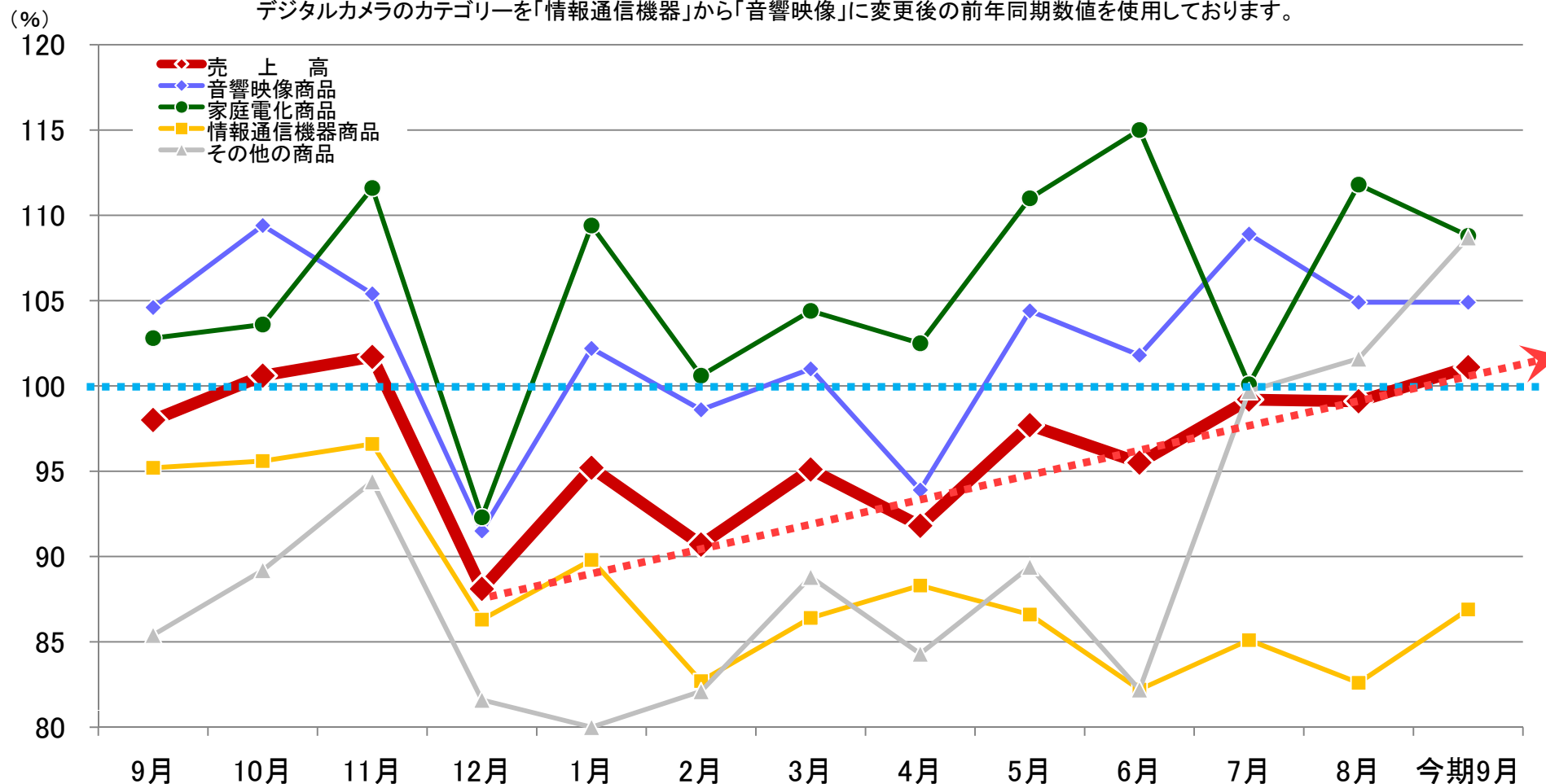
	2008年8月期		2009年8月期			
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	前期比(百万円)	前期比
音響映像商品	131,584	26.9%	167,318	35.9%	+35,734	+27.2%
カメラ	12,861	2.6%	40,302	8.7%	+27,441	+213.4%
テレビ	48,763	10.0%	58,096	12.5%	+9,333	+19.1%
ビデオデッキ・カメラ	23,809	4.9%	27,509	5.9%	+3,699	+15.5%
オーディオ	24,177	4.9%	20,790	4.5%	▲3,387	▲14.0%
AVソフト	5,922	1.2%	4,895	1.1%	▲1,026	▲17.3%
その他	16,049	3.3%	15,723	3.4%	▲326	▲2.0%
家庭電化商品	78,803	16.1%	82,954	17.8%	+4,151	+5.3%
冷蔵庫	12,562	2.6%	14,296	3.1%	+1,734	+13.8%
洗濯機	10,415	2.1%	11,065	2.4%	+649	+6.2%
調理家電	10,315	2.1%	10,946	2.4%	+630	+6.1%
季節家電	17,586	3.6%	17,227	3.7%	▲358	▲2.0%
美容家電	13,126	2.7%	14,761	3.2%	+1,634	+12.4%
その他	14,796	3.0%	14,657	3.1%	▲138	▲0.9%
情報通信機器商品	195,245	39.9%	140,974	30.3%	▲54,271	▲27.8%
パソコン本体	57,421	11.7%	43,792	9.4%	▲13,628	▲23.7%
パソコン周辺機器	54,568	11.1%	19,673	4.2%	▲34,894	▲63.9%
パソコンソフト	12,288	2.5%	9,906	2.1%	▲2,382	▲19.4%
携帯電話	28,651	5.9%	33,100	7.1%	+4,448	+15.5%
その他	42,315	8.6%	34,501	7.4%	▲7,814	▲18.5%
その他の商品	83,910	17.1%	74,327	16.0%	▲9,582	▲11.4%
ゲーム	35,213	7.2%	27,967	6.0%	▲7,245	▲20.6%
時計	16,093	3.3%	14,122	3.0%	▲1,971	▲12.3%
書籍	1,141	0.2%	1,057	0.2%	▲83	▲7.3%
メガネ・コンタクト	4,855	1.0%	4,875	1.0%	+20	+0.4%
その他	26,607	5.4%	26,304	5.6%	▲302	▲1.1%
合計	489,542	100.0%	465,575	100.0%	▲23,967	▲4.9%

※2009年8月期よりデジタルカメラの κατηγοリーを「情報通信機器商品」から「音響映像商品」に変更しております。

〔単体〕品目別の月次売上高の推移(POS実績)

12月を中心に上期は伸び悩んだものの
下期は回復傾向にあり、本年度9月は100%超

デジタルカメラの категориを「情報通信機器」から「音響映像」に変更後の前年同期数値を使用しております。



〔単体〕2009年8月期 主要商品の動向(POS実績)



		前同比	主要商品の状況
音響映像	デジタルカメラ	▲16%	コンパクトタイプは単価下落が収まりつつあるが、台数が伸び悩む。一方、一眼レフタイプはマイクロ一眼の発売をきっかけに、6月以降順調に売上を伸ばす。
	テレビ	+20%	12月を除き年間を通して前年同期を上回り大幅な伸長。単価下落が続くものの台数でカバー。また、エコポイント制度の開始以降、大画面モデルへのシフトが加速。
	レコーダー	+25%	ラインナップ・手頃な価格のモデルが増加したことからブルーレイレコーダーが大きく伸長。需要はDVDからブルーレイへの移行が顕著。
家庭電化	冷蔵庫	+13%	大容量モデルは省エネ化や外形寸法の小型化が進み順調に伸びる中、エコポイント制度開始により更に伸長。
	洗濯機	+6%	大きな単価変動なく、ドラム式洗濯乾燥機が順調に売上を伸ばした。
	エアコン	▲2%	猛暑による前期の高いハードルに加え今期の天候不良もあったが、前期並みに。
情報通信機器	パソコン本体	▲10%	ノートパソコンはネットブックの伸長により台数は前期を上回ったものの、単価が下落。また、デスクトップパソコンは台数、単価ともに前期を下回った。
	携帯電話	+2%	音声通話機種が伸び悩む一方、データ通信が躍進。
その他	ゲーム	▲20%	前期のハードル高く、大作ソフトも無かったことから厳しい状況が続いたが、7月以降は好転。

ビックカメラ

2. 2010年8月期 業績見通し

[連結] 2010年8月期 業績見通し

ビックカメラ

(単位 百万円)

第 2 四 半 期 累 計 期 間	2009年8月期 2Q		2010年8月期 2Q(計画)			
	実績	売上比	計画	売上比	増減額	前期比
売 上 高	294,644		294,500		▲144	▲0.0%
営 業 利 益	3,829	1.3%	5,200	1.8%	+1,371	+35.8%
経 常 利 益	4,348	1.5%	5,800	2.0%	+1,452	+33.4%
当 期 純 利 益	1,470	0.5%	3,000	1.0%	+1,530	+104.0%

(単位 百万円)

通 期	2009年8月期 通期		2010年8月期 通期(計画)			
	実績	売上比	計画	売上比	増加額	前期比
売 上 高	589,177		590,000		+823	+0.1%
営 業 利 益	8,854	1.5%	10,400	1.8%	+1,546	+17.5%
経 常 利 益	9,367	1.6%	11,800	2.0%	+2,433	+26.0%
当 期 純 利 益	5,094	0.9%	6,050	1.0%	+956	+18.7%

[単体] 2010年8月期 業績見通し

ビックカメラ

(単位 百万円)

第 2 四 半 期 累 計 期 間	2009年8月期 2Q		2010年8月期 2Q(計画)			
	実績	売上比	計画	売上比	増減額	前期比
売 上 高	231,089		237,000		+5,911	+2.6%
営 業 利 益	3,537	1.5%	4,700	2.0%	+1,163	+32.8%
経 常 利 益	4,215	1.8%	5,050	2.1%	+835	+19.8%
当 期 純 利 益	▲3,165	▲1.4%	2,850	1.2%	+6,015	—

(単位 百万円)

通 期	2009年8月期 通期		2010年8月期 通期(計画)			
	実績	売上比	計画	売上比	増加額	前期比
売 上 高	465,575		477,000		+11,425	+2.5%
営 業 利 益	8,296	1.8%	9,300	2.0%	+1,004	+12.1%
経 常 利 益	9,390	2.0%	10,400	2.2%	+1,010	+10.7%
当 期 純 利 益	6,195	1.3%	5,600	1.2%	+1,875	▲9.6%

今後の新店



鹿児島中央駅店(仮称)

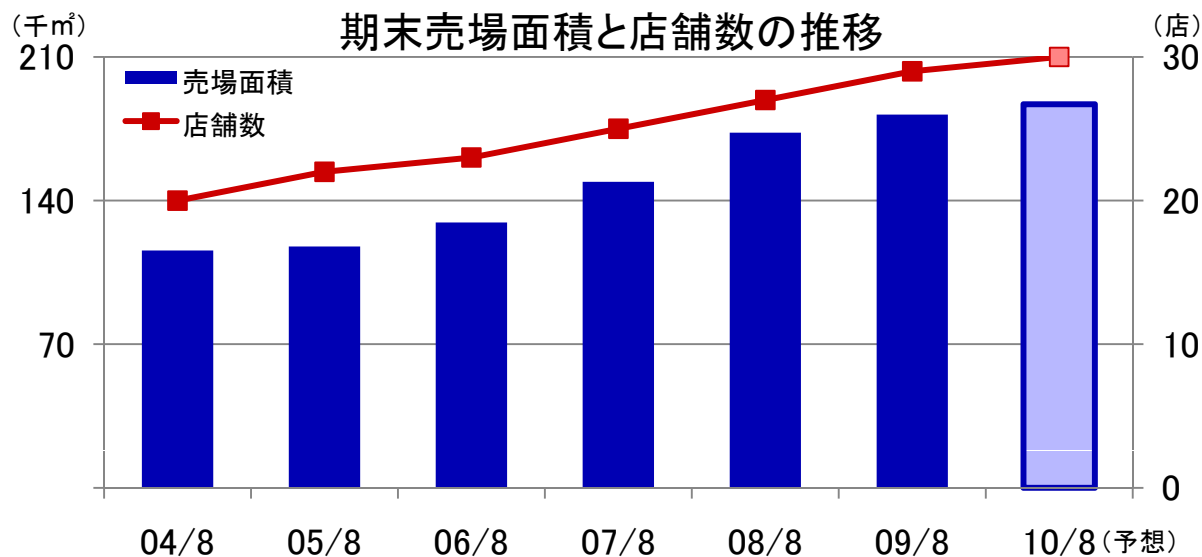
2010年春
JR鹿児島中央駅にオープン
面積 約5,500㎡(予定)



来 期

八王子南口店(仮称)

2010年秋
JR八王子駅南口にオープン
面積 約8,000㎡(予定)



子会社の状況

ソフマップ



(単位:百万円)

	08/8期	09/8期	10/8期	
	実績	実績	計画	増減額
売上高	105,728	94,052	88,000	▲6,052
営業利益	414	6	200	+194
経常利益	350	156	350	+194

※ソフマップの決算期は2月であり、同社発表の単体業績と、上記数値は異なります。

売上高

Windows7の発売あるが、エコポイント制度の影響もあり減収予想。

営業利益

同社のパソコンの高い専門性を活かしたサービス事業の強化、取引条件の改善に取組み、粗利率の改善を見込む。

日本BS放送



(単位:百万円)

	08/8期	09/8期	10/8期	
	実績	実績	計画	増減額
売上高	2,346	3,035	3,300	+265
営業利益	▲1,505	▲841	▲200	+641
経常利益	▲1,569	▲938	▲300	+638

売上高

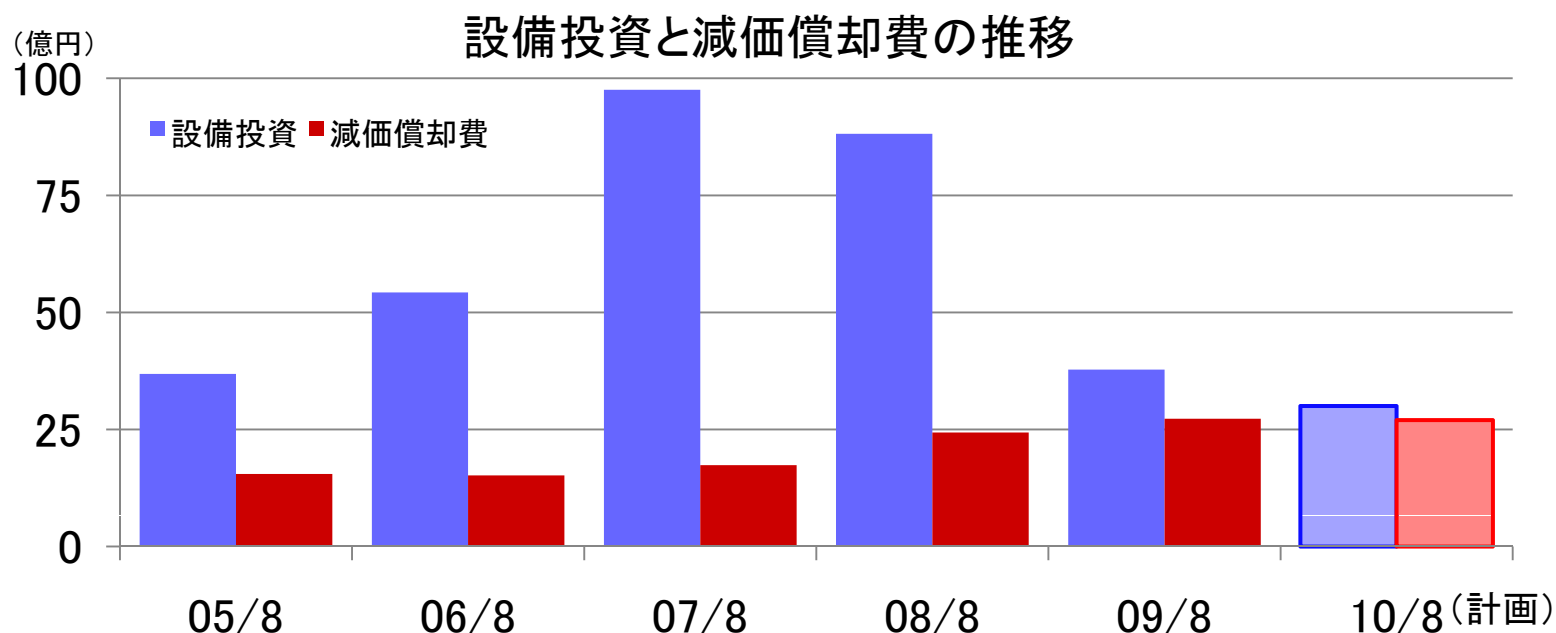
09/8期は景気低迷の中伸長し連続増収。今期もこの傾向が続く見込みで増収を予想。

営業利益

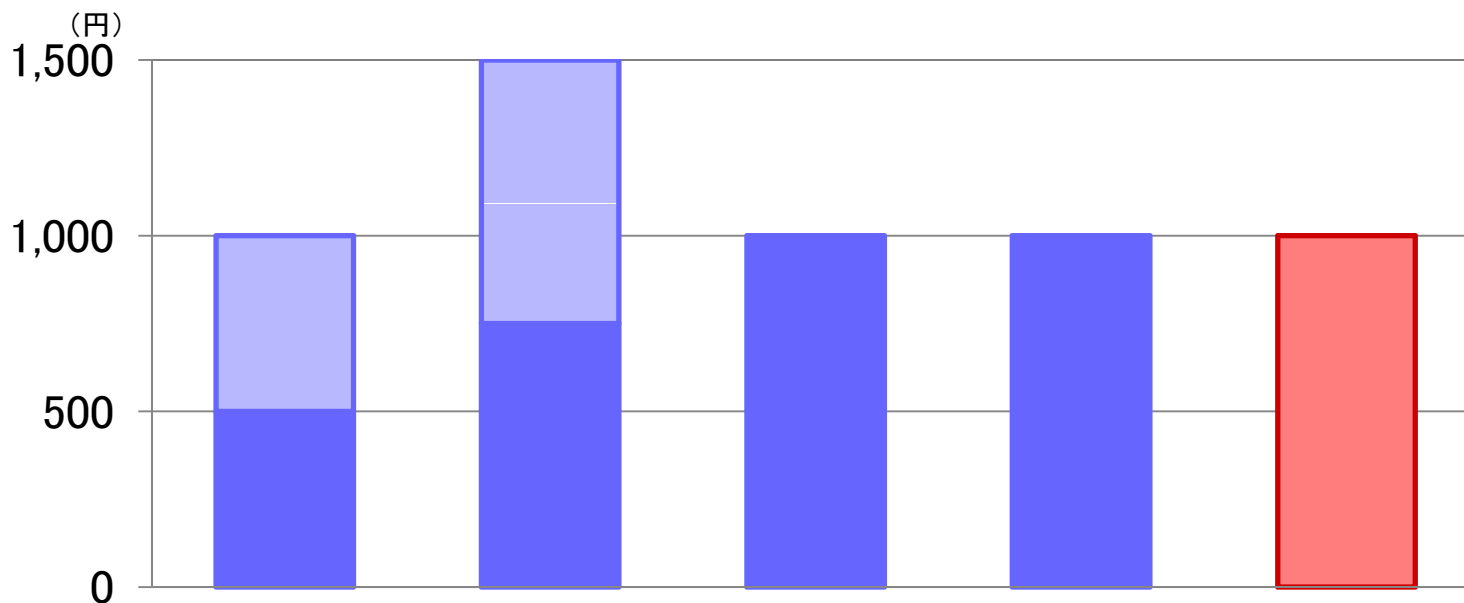
09/8期は期初より番組コスト低減に努めたが、契約期間等の関係から計画達成まで時間を要した。今期は、通期で低コストで番組を調達でき、売上も増収計画であることから営業利益は改善を見込む。

設備投資・減価償却の計画

	2009年8月期実績	2010年8月期計画
設備投資	3,780百万円	3,000百万円
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新規出店(浜松、新潟) ・既存店舗改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規出店(鹿児島) ・既存店舗改修 ・システム整備
減価償却費	2,732百万円	2,700百万円



配当金は2010年8月期も一株当たり年1,000円を計画



決算年月	2006年8月期	2007年8月期	2008年8月期	2009年8月期 予定	2010年8月期 計画
1株当たり配当額 (円)	1,000 (500)	1,500 (750)	1,000	1,000	1,000

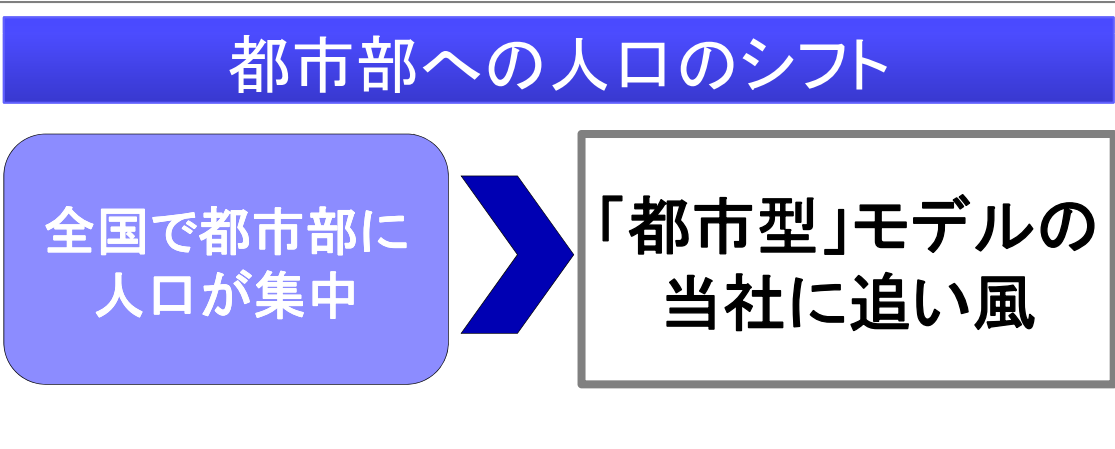
株式分割

※1株当たり配当額において「()」内は株式分割後のベースに戻した場合

ビックカメラ

3. 今後の戦略

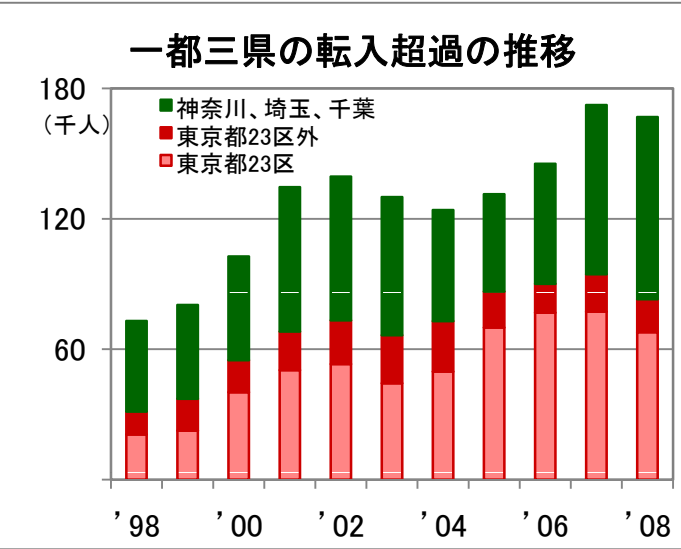
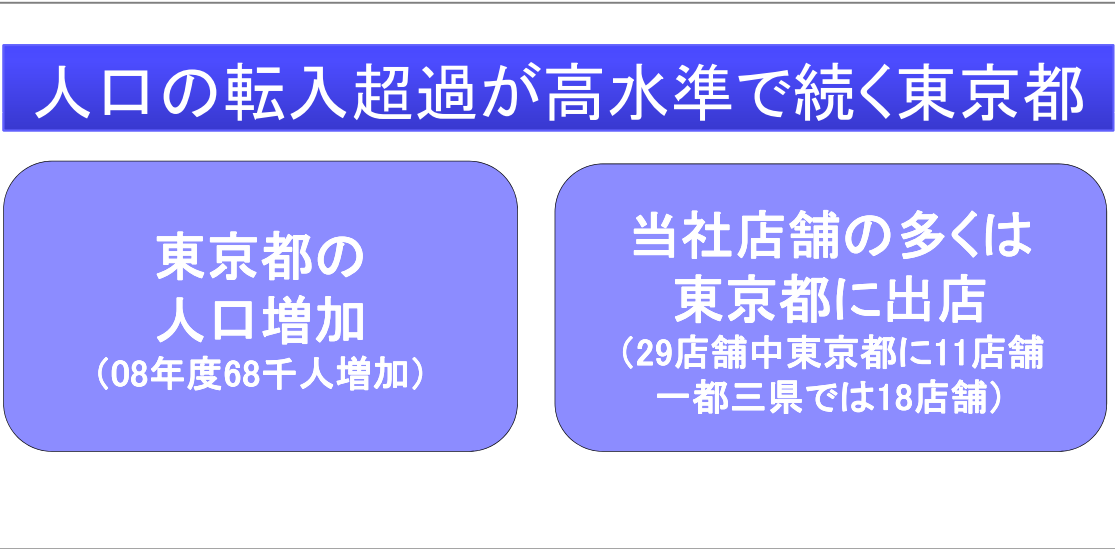
都市部に展開する当社に追い風



当社が進出している政令都市の人口移動 (単位:千人)

政令都市	増減	政令都市	増減
札幌市	+3	名古屋市	+5
さいたま市	+6	京都市	▲1
横浜市	+12	大阪市	+7
川崎市	+11	広島市	+1
新潟市	▲1	福岡市	+5
浜松市	+1		

※増減数値は2008年における前年との増減



出所:「住民基本台帳人口移動報告」(総務省統計局)

1. 目的

各々独立した上場企業としての垣根にとらわれずグループとしての協働体制をより一層高めるため。

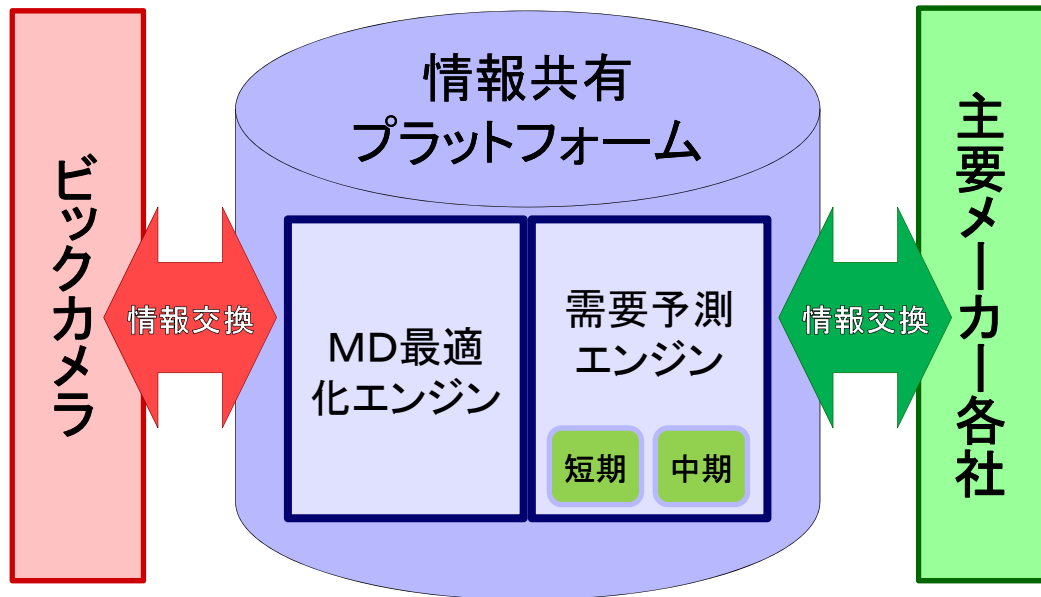
2. 効果

- ・商品仕入れの完全一本化
- ・両社間のスムーズな人材異動
- ・販売戦略の機動力の向上
- ・上場コストをはじめとする経費削減
- ・グループ外への利益流出の防止

3. スケジュール

2009年10月14日	株式交換による完全子会社化を決議
12月17日	株式会社ソフマップ臨時株主総会
2010年1月26日	ソフマップ株式上場廃止日
1月29日	株式交換の効力発生日(交付する最大新株式数 47,624株)

ビックカメラ Vertical Link (BIC V-Link) の本格導入



2009年7月の試行結果
- V-Link対象商品群 -

欠品率 60%改善

在庫日数 4.9日減

試行での効果

試行の実施

商品発注精度の向上

欠品率改善

商品回転率向上

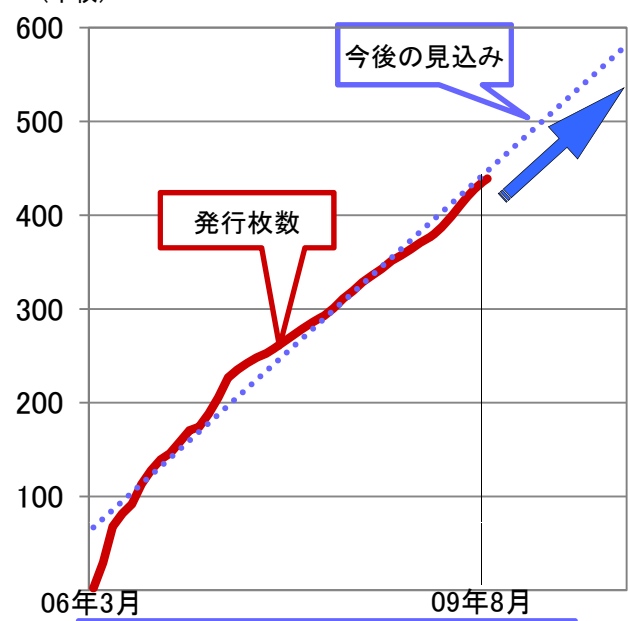
中長期的な取組み

- メーカーとの連携を強化し、欠品率を更に低下させ売上機会の損失を防ぐ
- 市場の商品需要・動向と連動した商品展開を進め回転率向上につなげる

ビックカメラSuicaカードに「VISA」ブランド追加



ビックカメラSuicaカードの発行枚数の推移 (千枚)



- 「View+JCB」に加え、「View+VISA」カードを追加
- ポイント交換比率の変更発表後も新規発行大幅増

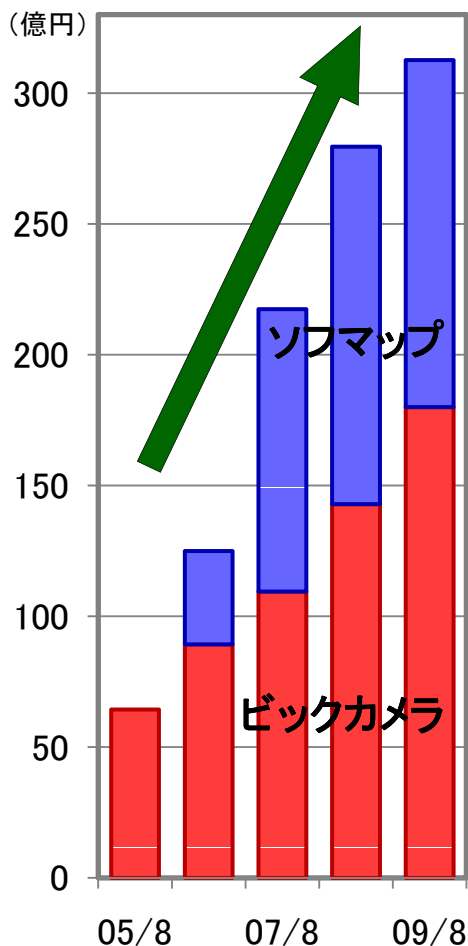
顧客囲い込み
加速

- 電子マネーの店頭利用も可能 (Suica、ICOCA、Kitaca、SUGOCA)
- JRの関連施設への出店

JRとの更なる連携強化

ビックカメラ.com 売上高 前期比 + 29%

通信販売売上高の推移



取組み内容

- ・高速大容量サーバーの導入
 - ・検索システムの改善
 - ・FAQ機能の強化
 - ・ページデザインの変更
 - ・モバイルサイトの強化
- (09/8期に実施)

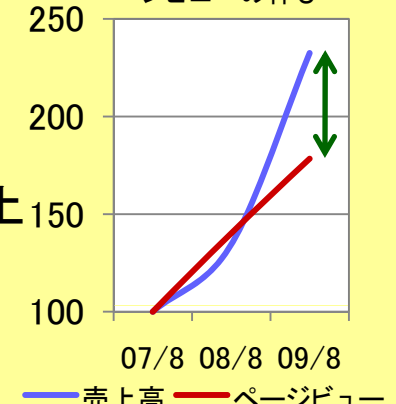


ビックカメラ.com

モバイルサイト

- 売上高 前期比 + 73% の大幅増収
 - ページビューの伸びを売上 の伸びが大幅に上回る ⇒ 購買率の向上
- (取組みが売上に反映)

07/8期を100とした時の売上高と ページビューの伸び



ビックカメラ.comモバイル

ベスト電器との新事業 B & B

B & Bの順調なすべり出し

郊外における「ビックカメラブランド」と「品揃え」によるチャレンジ

- ① 山口店 (2009年6月5日開店)
- ② 小倉南店 (2009年9月17日開店)
- ③ 香椎店 (2009年11月20日開店予定)



B & B ビックカメラ小倉南店

その他の成果

- ① 修理センター・機能の相互利用
- ② 物流ネットワークサービスの相互利用
- ③ オリジナル商品の共同開発、共同販売
- ④ 人材の相互交流、店舗運営ノウハウの共有

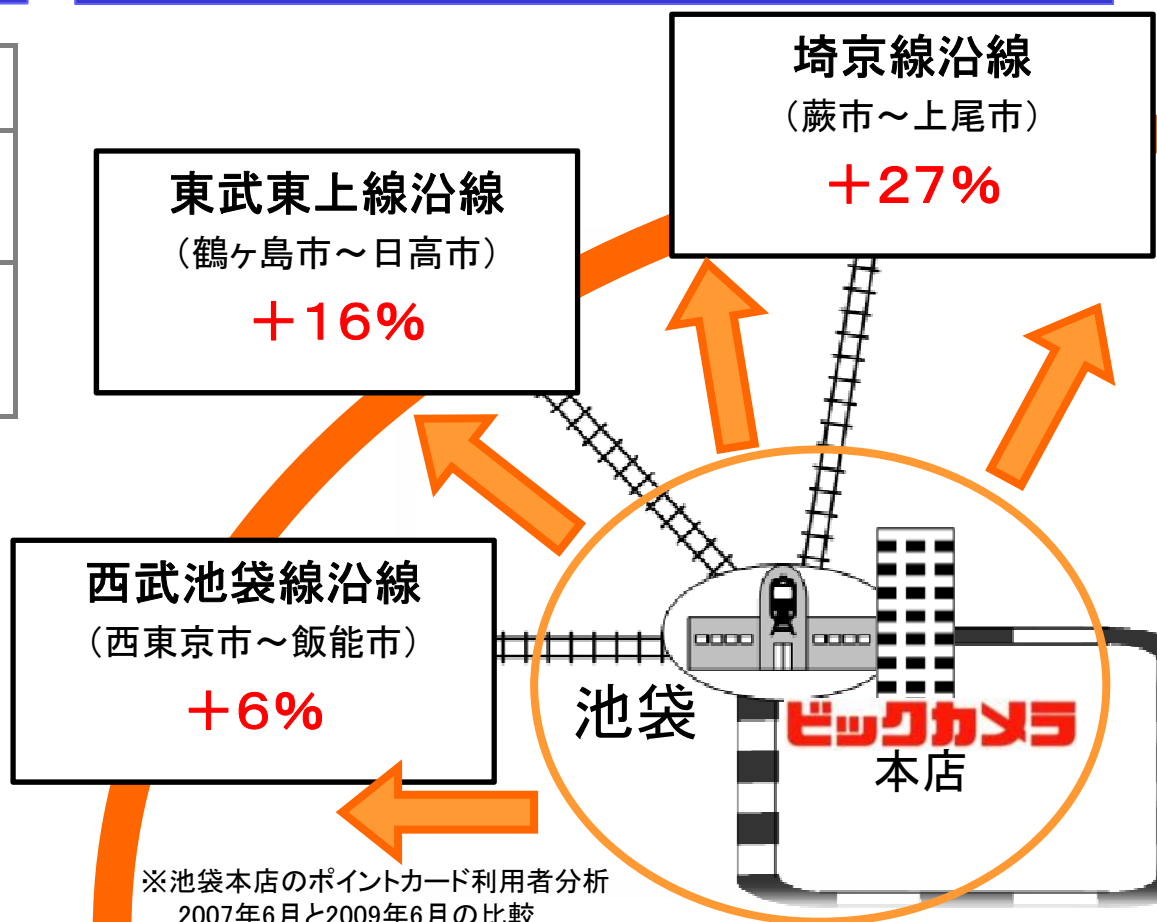
郊外に拡大する池袋商圈

2007年を100とした時の
2009年の伸び

池袋本店	07年6月	09年6月
客数	100	107
ポイントカード 新規発行枚数	100	122

従来の商圈に加え
埼玉県を中心として商圈に厚みを増す

**池袋本店
売上高**
07年8月期→09年8月期
13%増収



※池袋本店のポイントカード利用者分析
2007年6月と2009年6月の比較

池袋本店を中心とした店舗再編



1 池袋本店(総合型店)

- ・パソコンを除く当社取扱い全商品取扱い
- ・AV、家電、カメラ、ゲームをはじめスポーツ用品、玩具、酒、寝具等豊富な取扱い

2 池袋本店パソコン館(パソコン専門店)

- ・パソコンに関連する商品のみを集めた専門店
- ・ソフマップの導入

ソフマップ



3 池袋東口カメラ館(カメラ専門店)

- ・創業時よりカメラを取り扱ってきた当社ならではの商品知識と品揃え
- ・写真用品や、フィルムカメラや暗室用品も豊富
- ・写真に関するセミナーを定期的に開催

4 ビックカメラアウトレット(アウトレット専門店)

- ・10月22日開店、池袋東口総合館をアウトレット専門店に衣替え

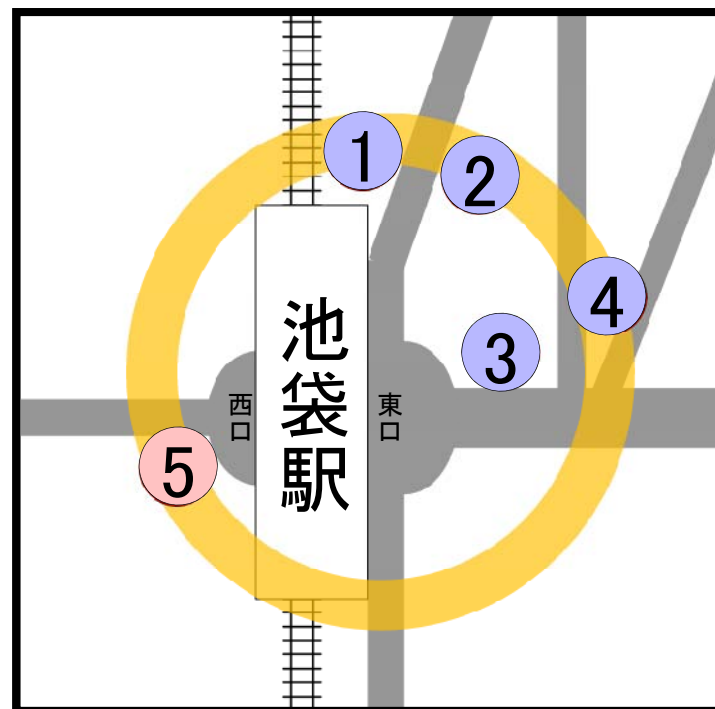
ソフマップ(中古)



5 池袋西口店(総合型店)

- ・西口側唯一の店舗として、東口と線路を隔てた西口商圈をカバー
- ・家電以外にパソコン、玩具、酒もあり取扱商品は多岐にわたる

池袋エリアの店舗配置



ビックカメラ + ソフマップ



池袋本店パソコン館

- ・従来取扱いの無かった一部のパソコンソフトをソフマップで販売開始

ビックカメラ アウトレット

を都市型アウトレット専門店としてオープン

- ・ビックカメラ全国の展示品を中心にアウトレットとして処分価格で販売
- ・ソフマップ最大級の中古専門店として中古ソフトからパソコン・デジタル商品のリユース商品を販売

環境・省エネ → ビックカメラ

環境省認定

家電小売業界では**当社のみ**に
与えられたエコ・ファースト・マーク

エコ・ファースト制度
認定第**1**号企業



- 家電小売業界では当社のみ
- 循環型社会の形成・地球温暖化防止に向けた取組み、家電リサイクルの推進を約束

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2009年10月20日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2009年10月20日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2009年10月
株式会社ビックカメラ